

岡谷 貢

独立行政法人情報処理推進機構(IPA) 専門委員

株式会社インターネットイニシアティブ セキュリティ本部アドバイザー



1980年、航空自衛隊入隊後、戦闘機操縦士を経て、兵器システム開発業務、空自作戦システムのIT化及び情報セキュリティ開発事業のプロジェクト責任者として従事。
2002年、航空幕僚監部、防衛省内部部局、内閣官房情報セキュリティ対策推進室を兼任。NIRT（政府緊急対応要員）として日本のCSIRT体制構築とNISC立ち上げを行う。
2006年、防衛省統合幕僚監部にてサイバーセキュリティ政策の企画立案等を実施。
2008年、内閣官房サイバーセキュリティセンターに再度出向、政策立案等を行う。
2012年、航空自衛隊退官後、富士通安全保障研究所に防衛顧問として勤務。
2020年、富士通退職後、IJ、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）を非常勤としながら、九州大学でサイバー問題及び机上演習講座を実施しつつ、関係各所との社会貢献活動枠組みである「協働研究会」を通じ社会貢献活動を行っている。





自己紹介 岡谷貢



社会貢献活動

富士通特機安保研
IPA専門委員
JNSA
IJアドバイザ
島根県警TA
九州大学教官
協働研究会活動
各種政府等支援活動



協働研究会とは

協働研究会とは;協働の精神に賛同する以下の組織が協働して行う社会貢献活動です。

九州大学 サイバーセキュリティセンター
独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)
東海大学 情報通信学部



東海大学

現在の実施内容

- ①サイバー領域問題を取り巻く各種問題の独自調査と背景の分析
- ②サイバー攻撃を引金事象とする大規模システム障害のBCP体制の調査と検討



- ・各地協働研究会の開催を通じた問題論点の解説と気づきの場の提供
→コーナ1「経済安保・サイバー安保とサイバーテロ対策」
- ・依頼に基づく「BCP体験型机上演習」の実施支援
→コーナ2「BCP体験型机上演習について」

「協働研究会」が行う活動は全て社会貢献活動として無償実施します

